

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	StageIV 胃癌に対する最適な治療法の検索
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	東園和哉
研究期間	2019 年 8 月 ～ 2020 年 6 月
対象者	2006 年 1 月から 2018 年 12 月の間に肝転移、腹膜播種、遠隔リンパ節転移など非治癒切除因子を有する Stage IV 胃癌と診断された患者さん
当該研究の意義・目的	手術技術の高度化と新規化学療法の開発により予後の改善はみられるものの、Stage IV 胃癌の予後は依然として好ましくありません。ランダム化比較試験の結果により化学療法単独療法と比較し手術+術後化学療法の有用性は否定されたものの、栄養状態や年齢など患者背景や選択する術式によっては胃切除が有用である可能性も否定できません。本研究では、患者の栄養状態・年齢など患者背景がどのように手術合併症・化学療法有害事象、さらには予後に影響しうるかを明らかにすることを目的としました。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ・背景因子、臨床データ、転帰など（年齢、PS、身長、体重、併存症の有無、病理診断、遠隔転移の所在、好中球数、リンパ球数、アルブミン値、生存期間）、
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器外科 東園和哉 代表 054-247-6111